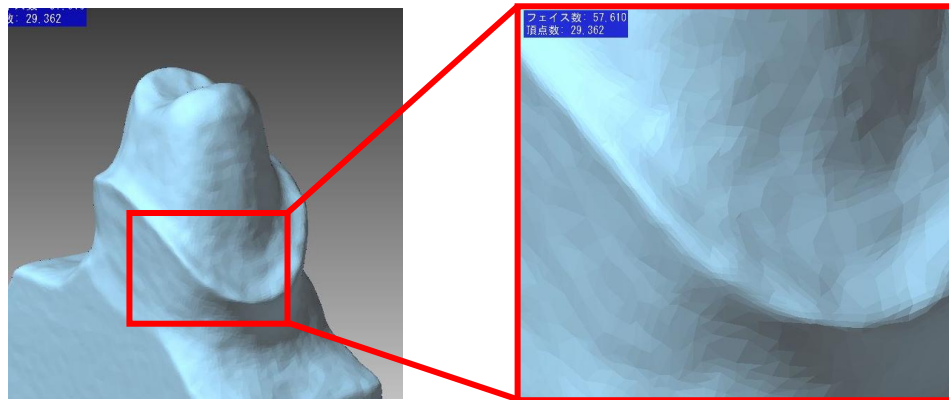


# POLYGONALmeisterの 機能について

## 1. 稜線化

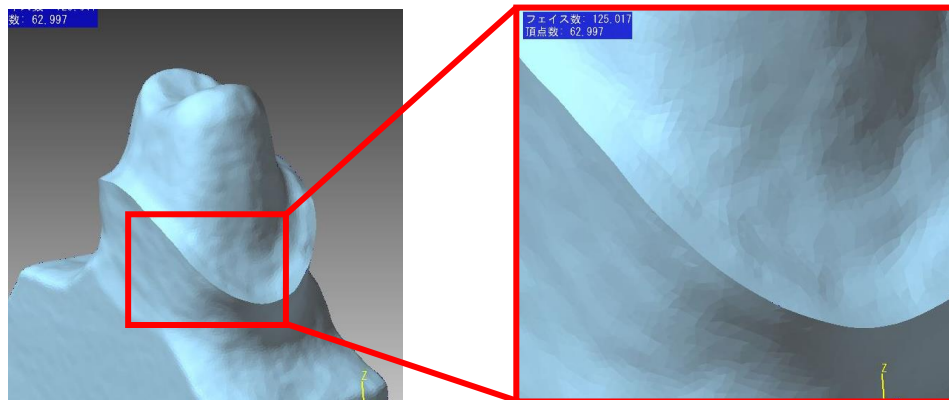
スキャンデータの丸みを帯びた稜線を、シャープな稜線に修正することができます。

※周辺のフェイス(メッシュを構成する三角形)から仮想形状を作成するため、現物と同様の形状になる訳ではない。



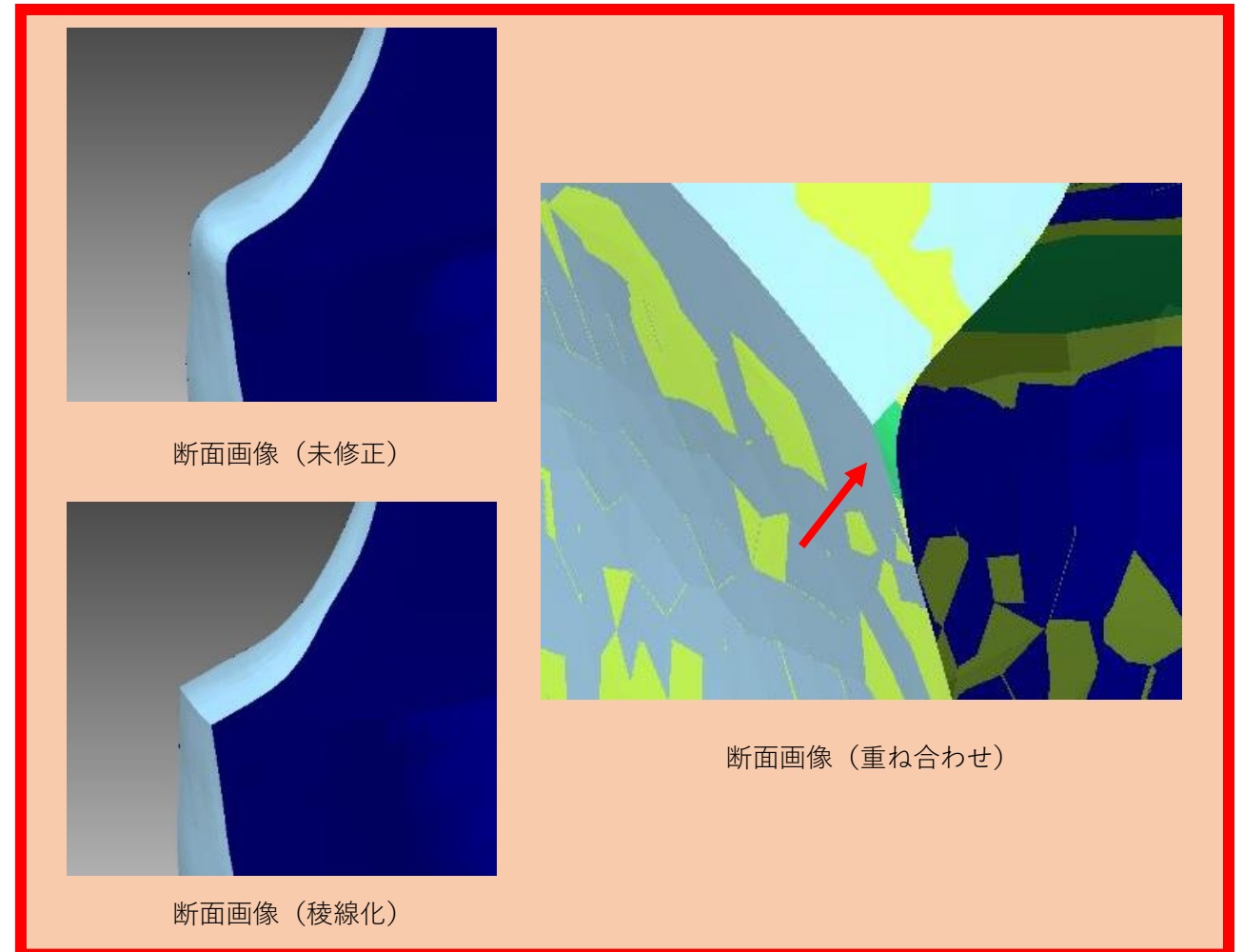
未修正データ

拡大画像 (未修正)



稜線化データ

拡大画像 (稜線化)



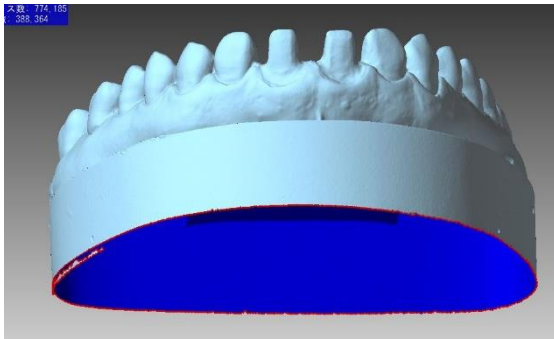
断面画像 (未修正)

断面画像 (重ね合わせ)

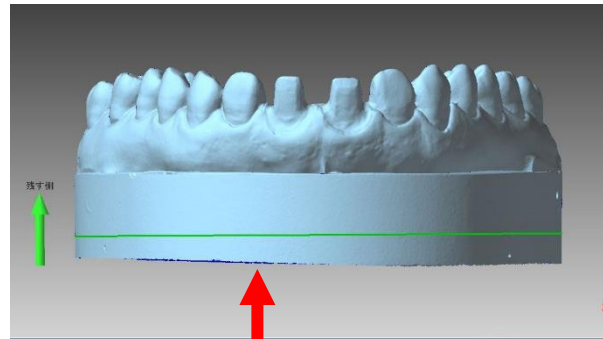
断面画像 (稜線化)

## 2. 切断

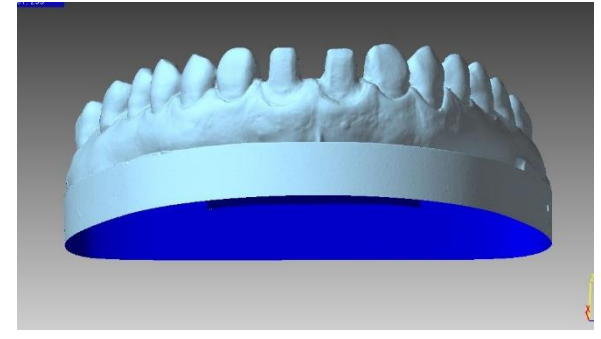
不要な箇所を切断し、穴の開いた面を、平面で埋めることができます。口腔内スキャナーのデータを元に、3Dプリンターで歯列を造形する際に活用できます。



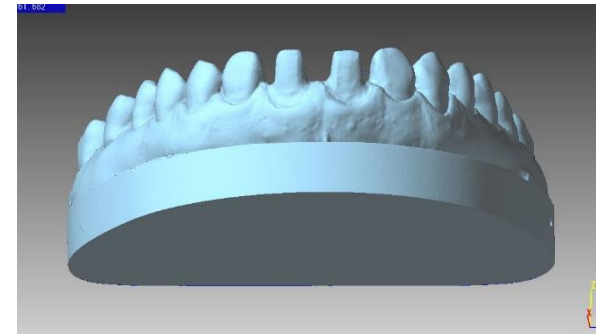
底面に穴が開いている状態  
(濃い青の部分が穴)



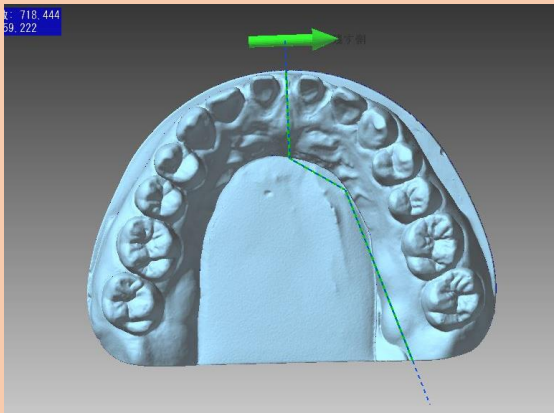
切断したい境界線を作成  
(黄緑の線が切断線で矢印のデータを残す)



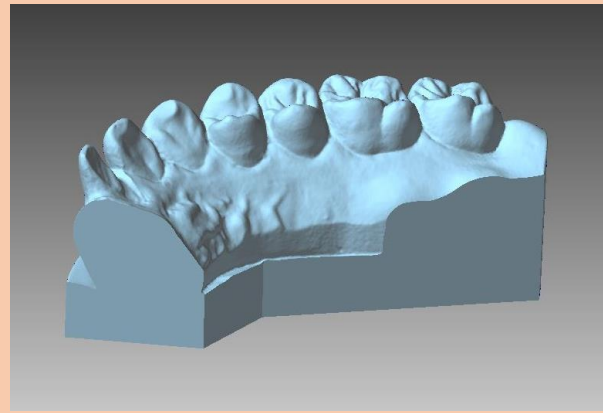
切断時に穴埋めを行わない場合  
(濃い青の部分が穴)



切断時に穴埋めを行った場合



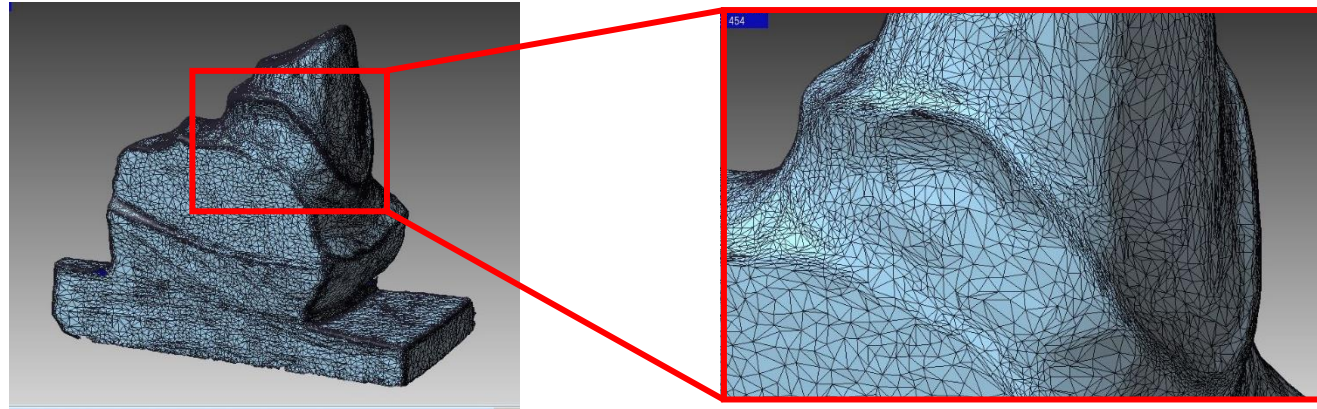
切断線を折れ線にした場合



全顎のデータから、片顎のみの模型  
データを作成することも可能

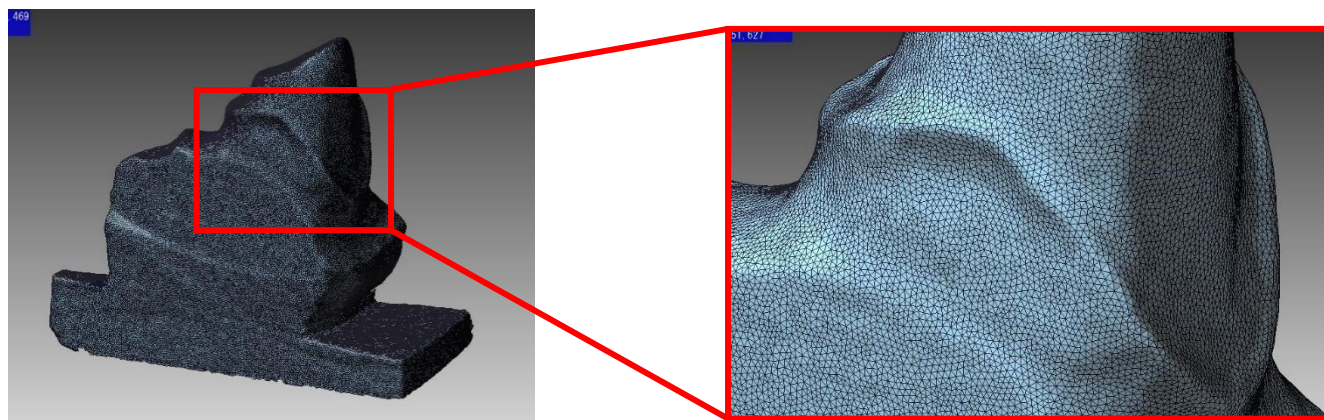
## 3. リメッシュ

スキャンデータのフェイスを均一化することができます。



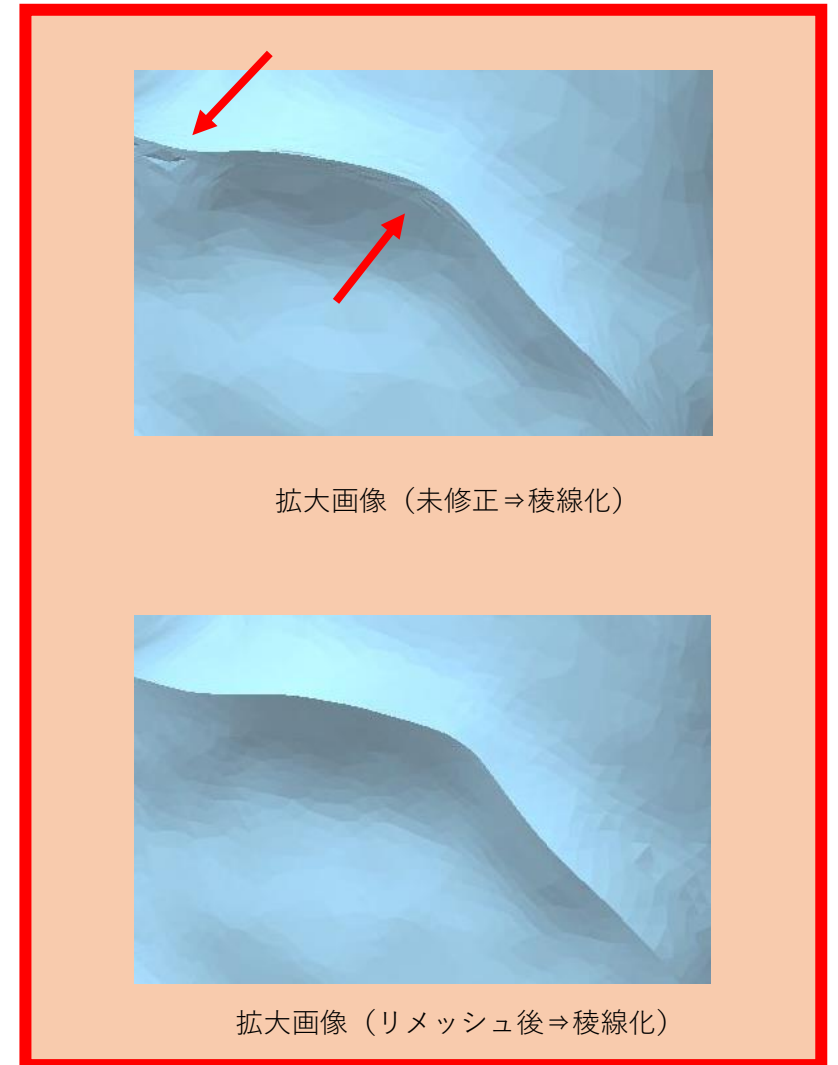
スキャンデータ (未修正)

拡大画像 (未修正)



スキャンデータ (リメッシュ後)

拡大画像 (リメッシュ後)

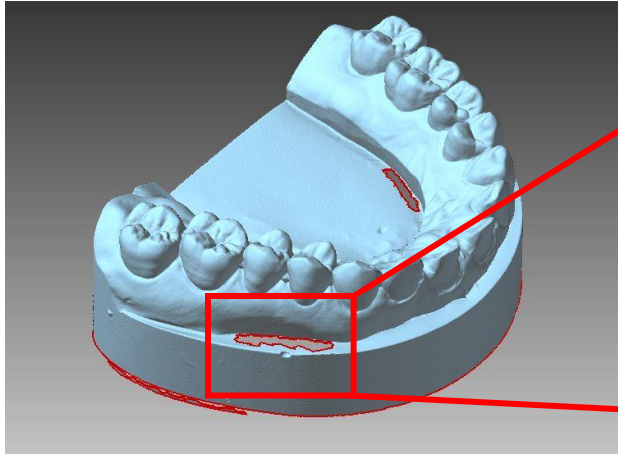


拡大画像 (未修正⇒稜線化)

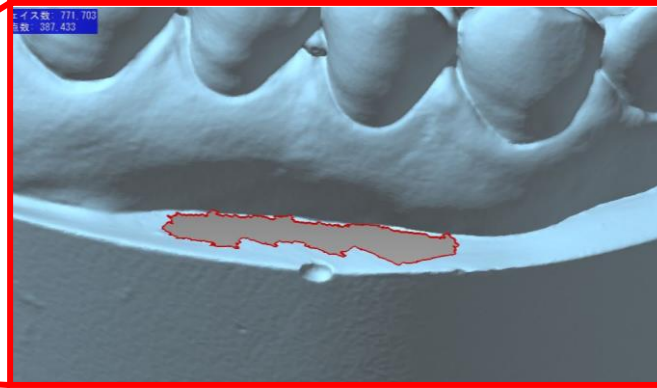
拡大画像 (リメッシュ後⇒稜線化)

## 4. 穴埋め

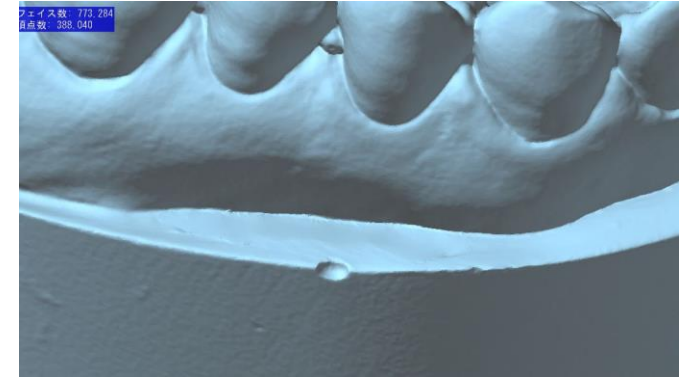
スキャンデータで穴が開いた部分を簡単に埋めることができます。



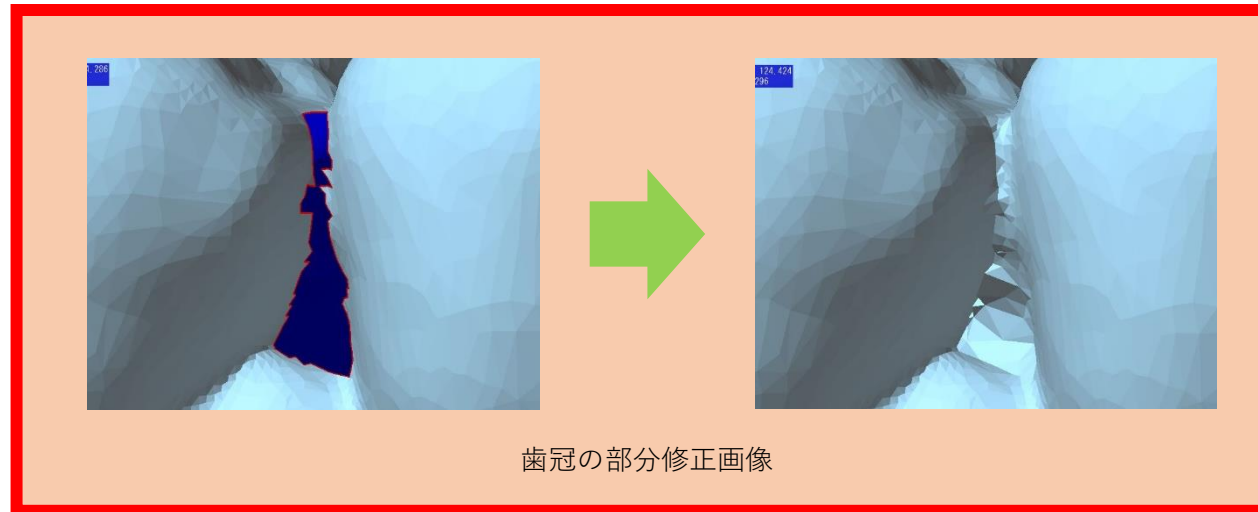
STLデータに穴があいている状態  
(赤枠の部分が穴)



拡大画像  
(穴埋め前データ)



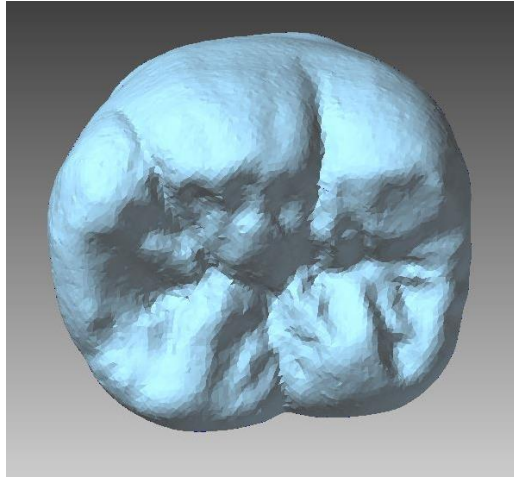
拡大画像  
(穴埋め後データ)



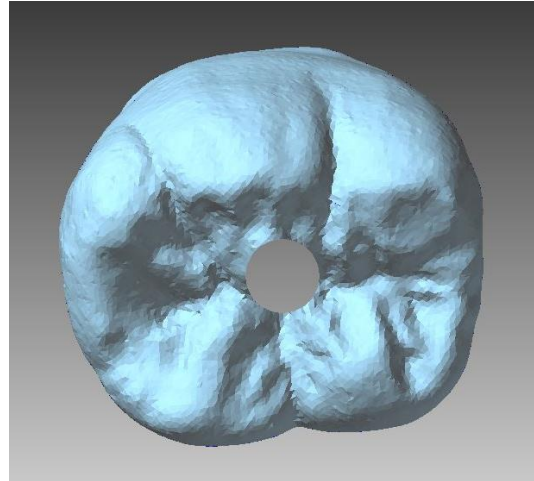
歯冠の部分修正画像

## 5. 抜き穴あけ

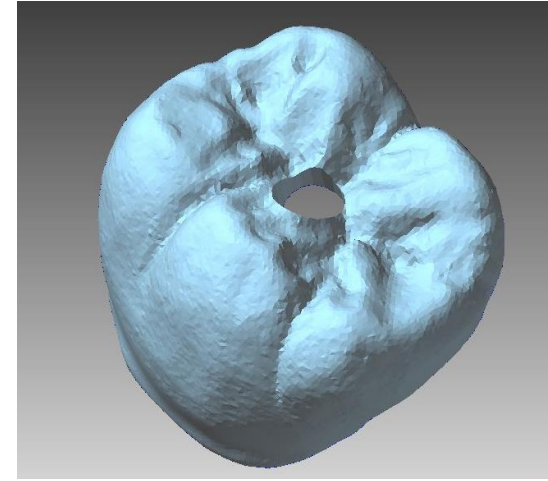
STLデータに貫通穴をあけられます。アクセスホールなどに使用できます。



アクセスホールの空いていない  
CADデータ

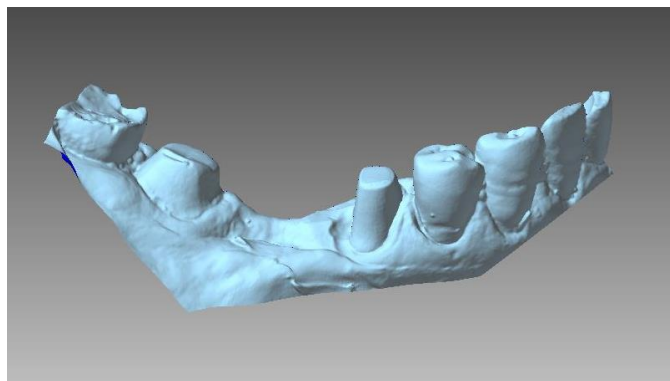


アクセスホールが空いたCADデータ

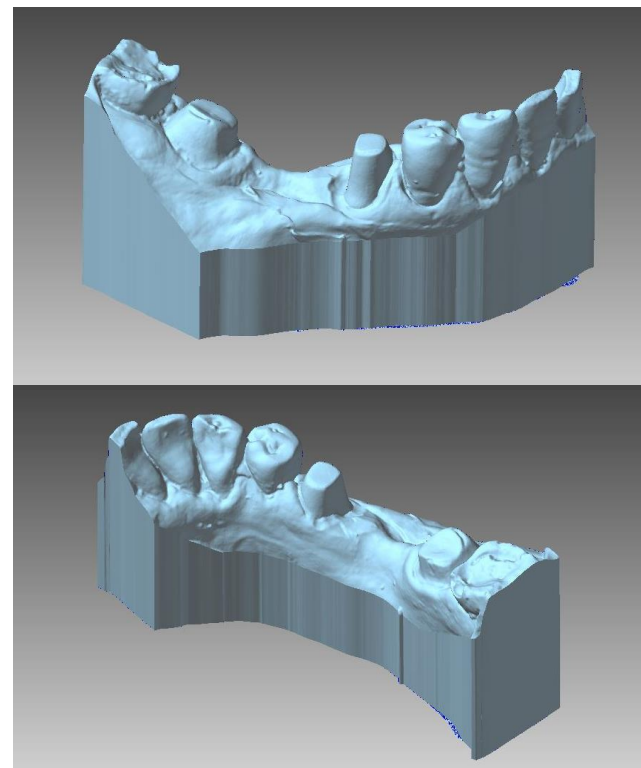


## 6. 投影立体

押し出しを行う機能です。歯列のスキャンデータを元に、造形用模型に必要な土台のデザインが出来ます。



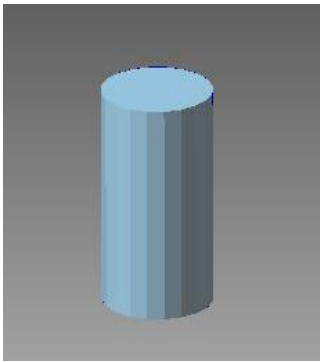
不要な部分を除去した  
スキャンデータ



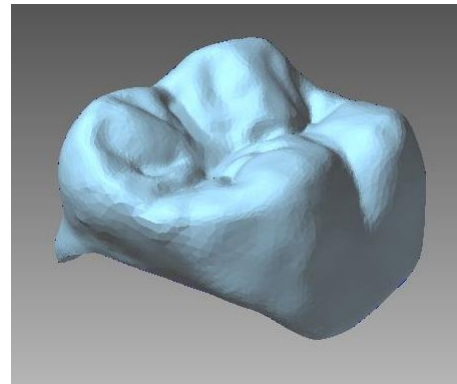
立体投影を行ったCADデータ

## 7. 基本立体

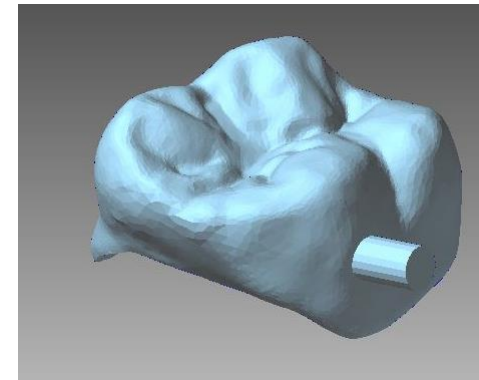
立方体や円柱などの基本的な形状を作成することができます。基本立体で作成したデータを補綴物に配置することで、ノブやインレー用のサポート部分として使用出来ます。



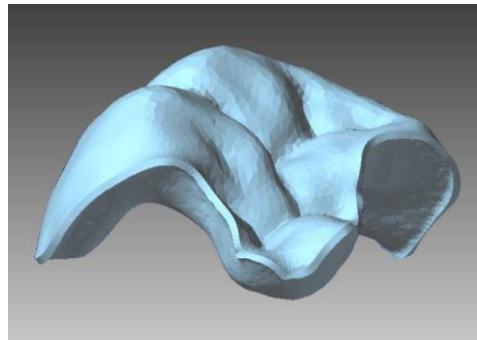
基本立体の機能で作成した  
円柱のデータ



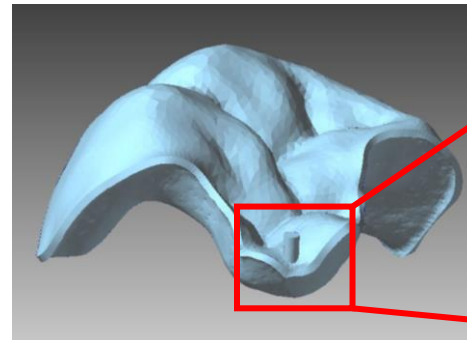
作業前のクラウンデータ



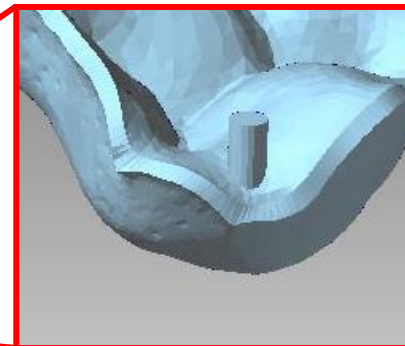
配置機能でノブを付与した  
クラウンデータ



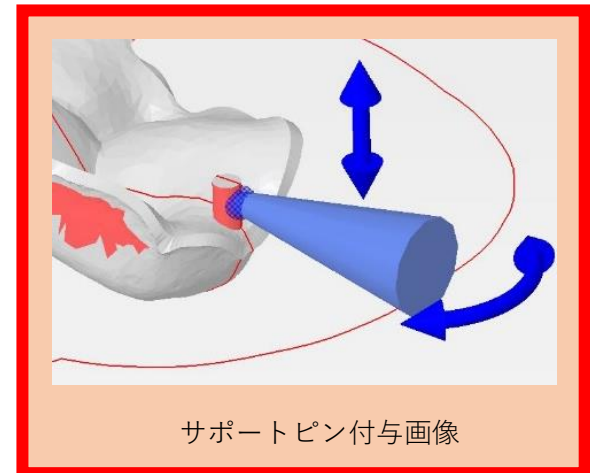
作業前のインレーデータ



サポートピンの補助部分を付与した  
インレーデータ



補助部分の拡大画像

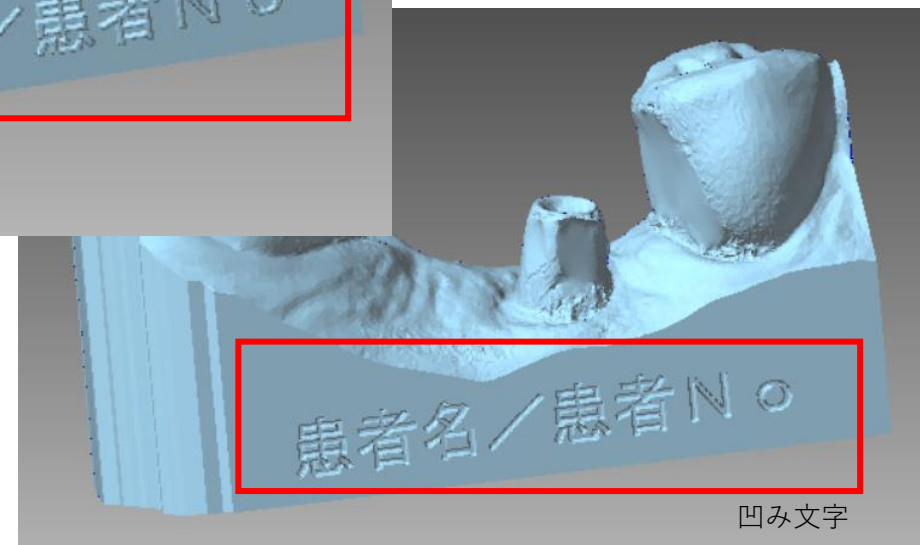
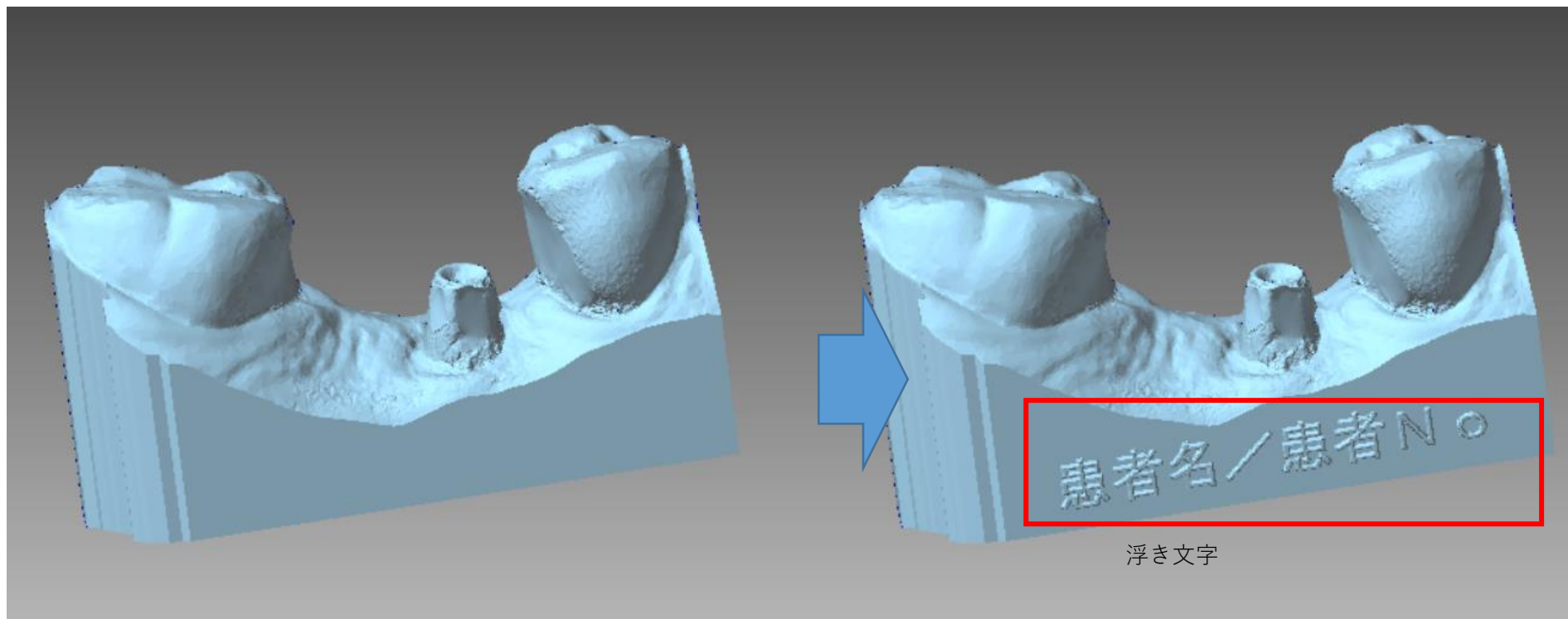


サポートピン付与画像



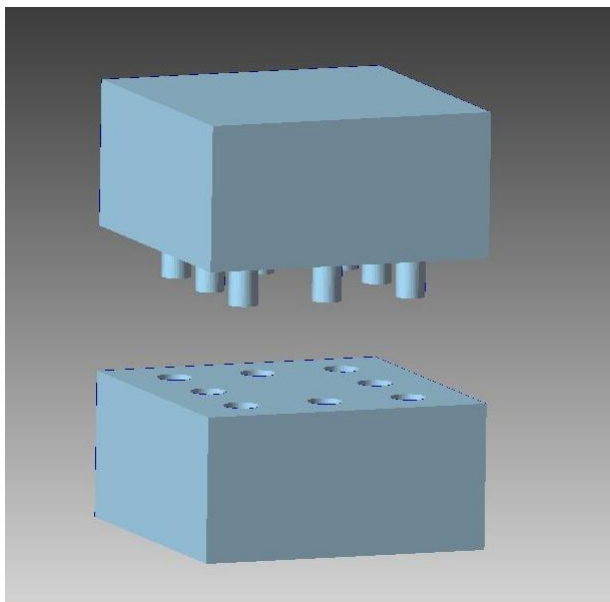
## 8. 文字レリーフ

STLデータに指定の文字を形成出来ます。3Dプリンター模型に名前などを付与できます。

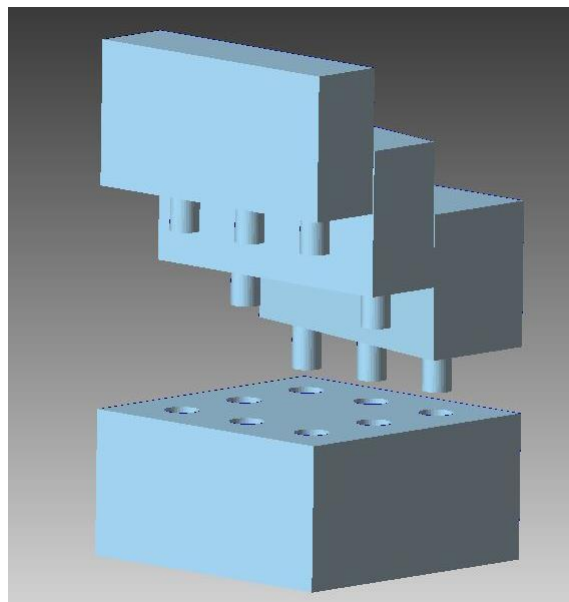


## 9. ピン付き切断

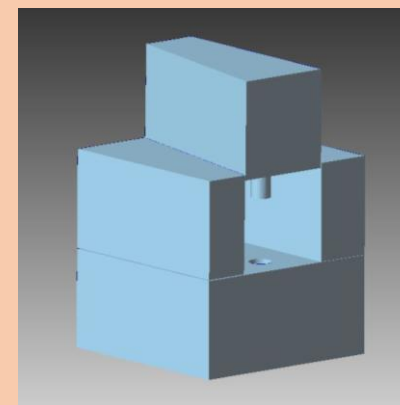
切断面に維持用のピンとピン穴を付与した状態で、切断することが出来る機能です。分割模型に応用できます。



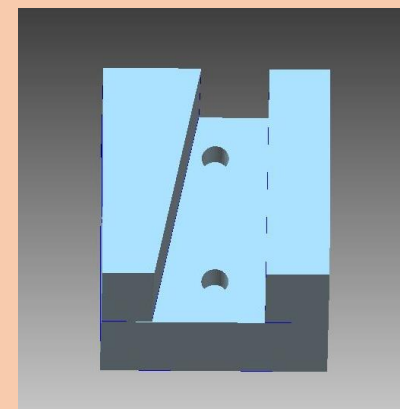
上下を分割した状態



切断機能を使い、  
さらに上部を分割した状態



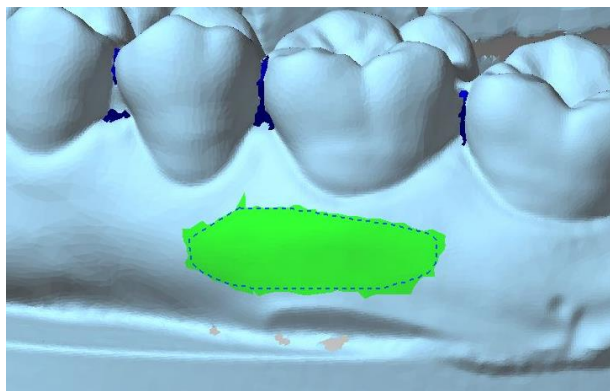
支台歯を抜き差しする  
イメージ図



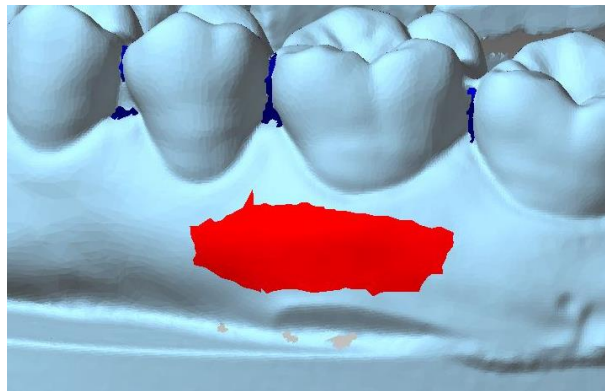
支台歯を抜いたイメージ図

## 10. 塗りつぶし

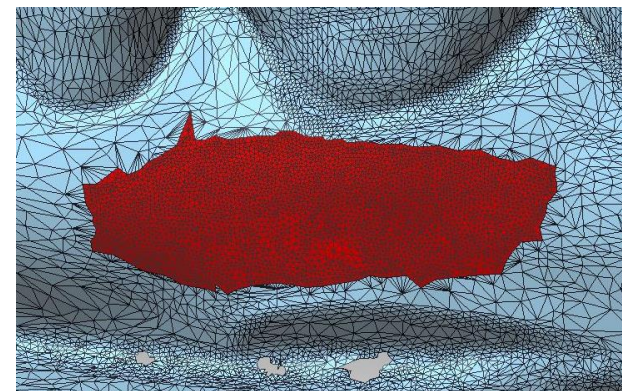
フェイスに色付けをすることが出来ます。編集面の領域選択として使用することが可能になります。



領域選択



塗りつぶし



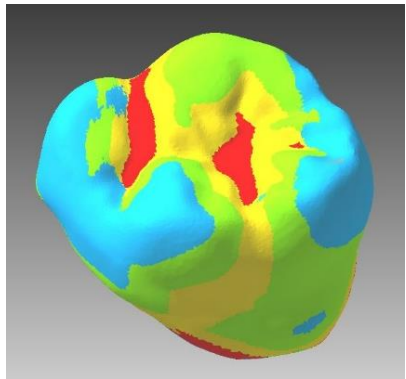
塗りつぶし領域のみリメッシュを行った状態

## 11. データ計測機能

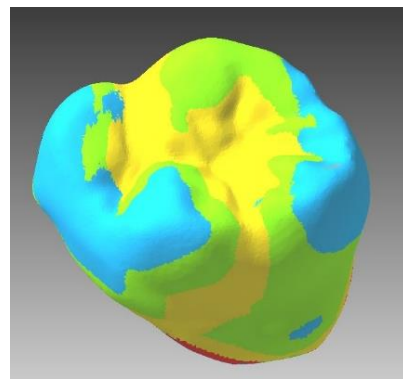
**厚み測定**：CADデータの厚みを分布図で表示することができます。色分けがされるので、一目でわかるようになります。

**クリップ**：CADモデルの断面を見ることが出来ます。

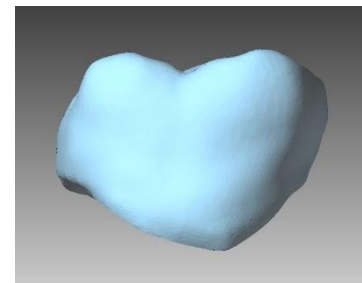
**距離測定**：指定した2点間の距離を測定することができます。補綴厚みを測定することなどに使用出来ます。



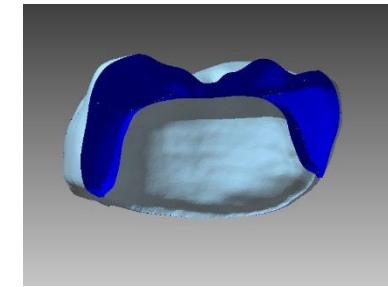
厚みが不足している場合のデータ



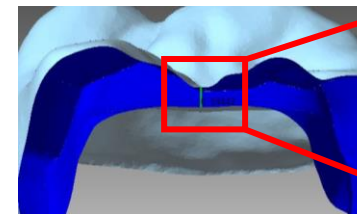
厚みが充足している場合のデータ



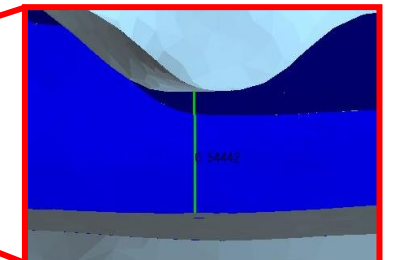
補綴物のデータ



補綴物の断面データ



厚み測定



測定部分拡大画像